



写真コンテスト

安城ロータリークラブ写真同好会



- 1955 愛知県生まれ
東京写真専門学院名古屋校 卒業
- 1987 中部二科展 中部二科賞 受賞
- 1988 第22回日本広告写真家協会展 会員の部 銀賞
- 1989 STUDIO BAGDAD 設立
- 1993 中日新聞広告賞 最優秀賞
- 1997 愛知県広告協会賞 優秀作品賞
- 2001 愛知県広告協会賞 優秀作品賞
- 2002 日本広告写真家協会 年鑑「日本の広告写真」
優秀賞
- 2005 愛知県広告協会賞 優秀作品賞
- (個展)
- 2003 銀座 Kodak Photo Salon 西川文章個展
「Botanic(al)」開催
- 2004 銀座 藤屋画廊 作品展「135°のファンタジス
タ」開催



「令和の灯」 細井英治



「碧い交信」 細井英治



「夏空」 大見 宏



「里の風景」 大見 宏



「涼しそうです」
永谷文人



「10,000年活きます」
永谷文人



「姫路の500羅漢」 青山竜也



「季節外れのカタツムリが
我が家にやってきた」
青山竜也



「おわら風の盆」
丸山光夫



「おわら風の盆」 丸山光夫



「猫とアートの豊島にて」 恒川憲一

[illegible][illegible]

「**自分が上手な人は、**その
与える**影響**はマイナスの作用だと捉えていて、喜ばないものをトリミングして自分の影にしている事、**同じに笑った事を伝えない事**と
思っています。
その事で**写真が暗転した**。と、お話を聞くと**自分が暗い事、同じに笑った事を伝えない事**と
すると、**とれたのはお笑いの事でその「笑」を笑える事になります。**
そして、**より良い写真の撮影の思いを感じるには、太陽の光を笑える事、顔の光を笑える事等です。**
お笑いが、**今何にでも、**
あらゆる**場面で**お笑いを。
」

講評一覧を作成しました
希望の方はお申しつけください

セピア会フォトウォーキング

名港水上芸術花火を撮る

- ◆実習日 10月12日(土)
- ◆実習時間 17:30 開場 19:00 開演 20:15 終演
- ◆集合場所 16:00 名古屋港水族館入口の階段下
- ◆撮影テーマ 花火を撮影
- ◆参加費 3,000 円



【ご確認事項】

1. 撮影実習に係る交通費、入園料、食事代は各自でご負担お願いします。
2. 実習へのご参加の際、電車バス等の発着時間や走行ルートを必ず事前にご確認下さい。
3. 実習は原則雨天決行と致します。(災害時による公共交通機関停止の場合を除く)
4. ご欠席又は遅刻が予想される場合は、必ず事前連絡、また急用で当日お越しになれない場合も、ご連絡お願い致します。

◆連絡先 安形嘉真 TEL:090-8131-7622

アマチュア

スナッパの部 フォトBOX











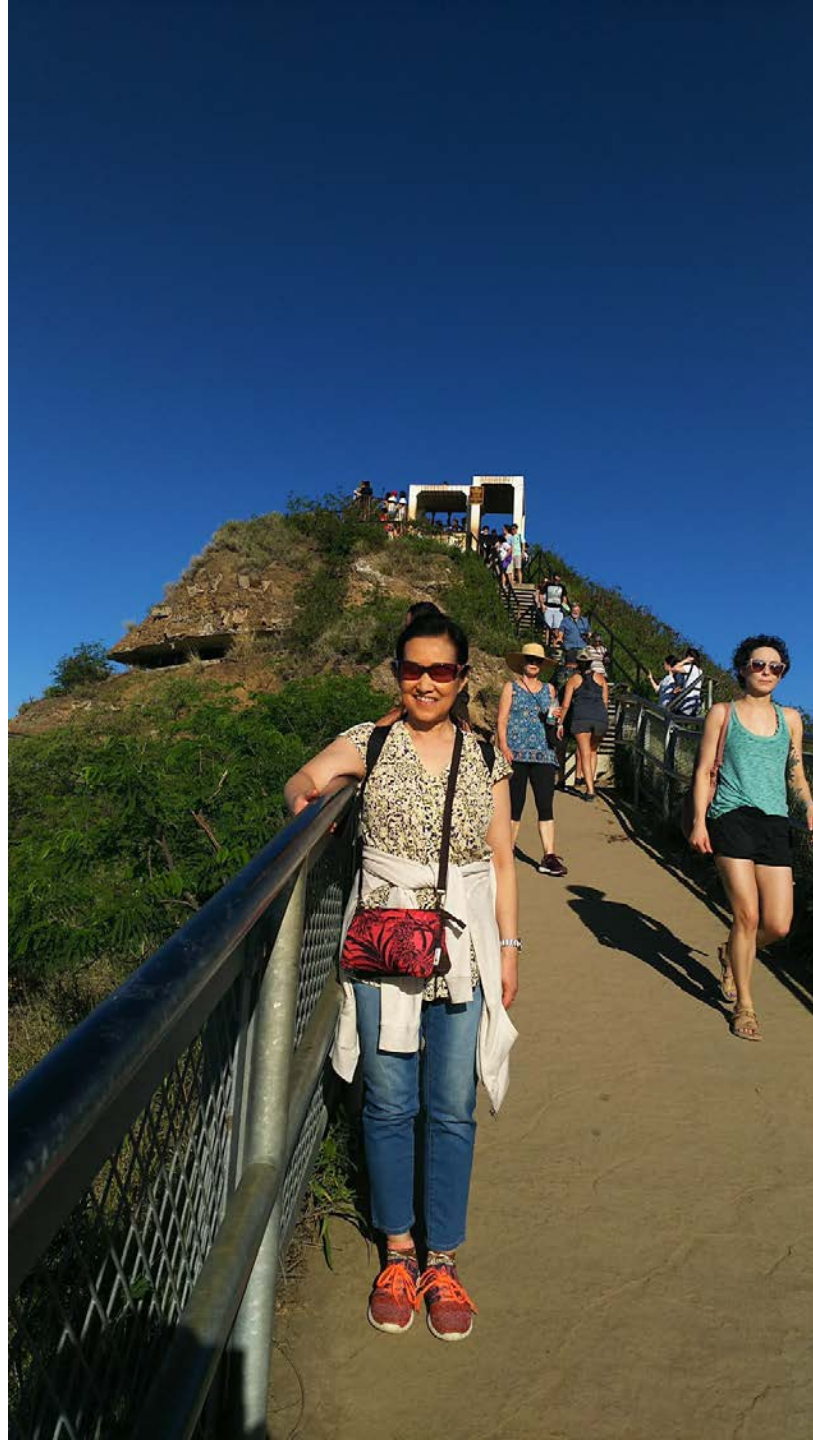


























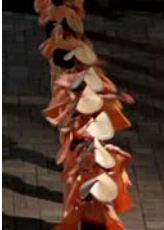




ご出品 ご投稿
ありがとうございました



写真同好会 恒川憲一

No.	作品	会員	題名	撮影日	場所	撮影メモ	講評
①		細井 英治	令和の灯	19年8月3日	安城七夕まつり会場にて	竹燈籠のあかりが幻想的です	何処かのイルミネーションでしょうか。アップと引きを撮ってあります。□こう言った被写体を撮る時の良いアプローチだと思います。□ただ、こういった被写体は写真的な要素が少なく、光と構図だけになりますので、それだけに集中しなければなりませんね。□被写体を実像だと考えずより妄想的に見ることが必要だと思えます。□なので、引きの写真は引きすぎていて、余分なものが入り過ぎて変にリアリティーが出てしまっています。出来ればリアリティーの無いグラフィカルに捉えるとより一層美しい写真になると思います。
②			碧い交信	19年8月3日	安城七夕まつり会場にて	青い灯りが流れるように感じる	
③		大見 宏	夏空	19年8月25日	北八ヶ岳	北八ヶ岳高原をハイキング。グロテスクな溶岩と夏空のコントラストが気に入っています。	初夏、高原に行かれて撮られた写真でしょうか。□初夏の清々しさを感じますね。□岩の写真ですが、ラクダに見えるのは私だけでしょうか？もしラクダ岩を撮りたかったのなら、少し画面を整理されると良かったと思います。どうしても、遠くの山の稜線とか右にある鉄橋とかが岩に重なって岩のシルエットを解りずらくして居ますね。□思い切って下から見上げて、ラクダ岩と青空だけに見てみてはどうでしょう。□水車小屋ですが、少し、寄り過ぎて詰まった様に感じます。もう少し引いて広い写真にした方がより遠近感が出てのどかな風景が伝わる様な気がします。
④			里の風景	19年8月26日	長野県安曇野市	信州安曇野の大王わさび農場の風景です。北アルプスの麓の豊かな水の流れと水車のある風景に癒されるひとときでした。	
⑤		永谷 文人	涼しそうです		奄美大島	奄美の住居(昔)です。とっても風通し良さそう	南国の東屋でしょうか。□安定した構図になって居ます。□これも黄金比になってますね。□やっぱり天性のものですね。□難を言えば、光かな、、、。□亀の写真もそうなのですが、曇っている時の撮影だと思うのですが、全体にコントラストが無い写真になってしまってます。□例えば光がさせば、より一層立体感が出たと思います。□写真にとって光は重要なファクターですので、撮る時間帯が最も重要になると思います。よく言われますが、例えばマジックアワーの時間帯もいい光になりますよね。
⑥		永谷 文人	私、10,000年活きます		奄美大島	奄美大島の水族館で出会いました	フレミングがとても良い良く取れてと思います。黄金比分割が出来て居ますね。□この辺りはよほど意識するか、天性的に感覚がすこぶる良いかですね。□今後も頑張って写真を撮って下さいね。
⑦		青山 竜也	姫路の500羅漢		姫路		お地藏さまが沢山いらっしゃいます。□こんなに並んでいるのは圧巻ですね。□写真の左側の生垣が邪魔ですね。画面が二つに分かれてしまします。□お地藏さまを斜めから撮影しているので、お地藏さまの存在感が薄れている様に思えます。出来ればここはお地藏さまを正面から捉えたい所ですね。写真、全てがお地藏さまで埋まるくらいだともっと迫力ある力強さが表現出来たと思います。□もう一回チャレンジしてはいかがでしょう？□
⑧		青山 竜也	季節外れのカタツムリが我が家にやってきた		自宅		カタツムリを撮りたかったですよね。□写真上グリーンは良いのですが、残念な事にレンガの存在感が気になってしまって目線が、カタツムリと分散されている様に思えます。出来ればもっとカタツムリをアップ撮りたい所ですね。花とか虫とかの小さい物はマクロレンズとかでグリーンと寄って撮るととても面白い見え方をしますので一度挑戦して下さい。□
⑨		丸山 光夫	おわら風の盆		富山		ライトアップされてるせいで、周りが暗く落ち込んで踊り子の列に良くフューチャーされストレートに踊り子が目に入って来て、□踊りの様子がとても良く伝わって来ます。□流石に暗場所での撮影で踊り子の手元だとかが微妙にブレてしまった様です。技術的には、感度設定(ISO感度の意)を上げるなどしてシャッター速度を上げてブレを止めたりすると良かったかもしれませんね。□三脚を立てて撮影されてる様なので、逆にもっとブラしても面白いかも知れませんね。□
⑩			おわら風の盆		富山		
⑪		恒川 恵一	猫とアートの豊島にて	19年8月18日	瀬戸内芸術祭 豊島	猫の島と言われていますが、特に沢山いなかった。ただ海岸沿いの民家の影で熟睡してるのを見ると、猫には幸せな場所なのかもしれない。	猫が軒下に置いてある自転車の間でお昼寝をしているのでしょうか？自転車のスポークを利用して、外敵から身を守りながら熟睡なのか、うたた寝なのでしょう？、リラックスしている様子がとても良く伝わって来ますね。□構図的には下側のコンクリートの空気が少し多過ぎて、猫ちゃんに視点が行きにくくなっている様に思えます。もう少し引いて猫と自転車との関係性が表現出来たらより良かったと思います。□

総評

写真が上手なるには、
その1
写真を撮る事はマイナスの作業だと思っていて、要らないものをトリミングして自分の思っている事、目に見えた事を伝える事だと思っています。
そうする事で写真が整理され、より主体がはっきり明確になっていきます。
そして、これもかなり重要なのですが「光」を意識する事です。太陽位置を意識する事、照明の光を意識する事です。
そうする事で、より見た方が撮影者の思いを感じる事が出来ると思います。
等々ありますが、今回はここまで、、、。
続きはまたの機会でお話します。